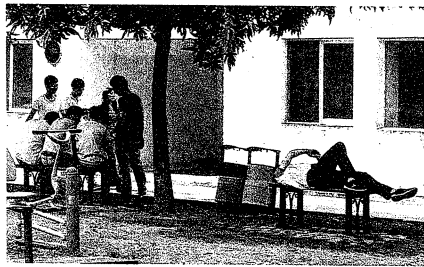
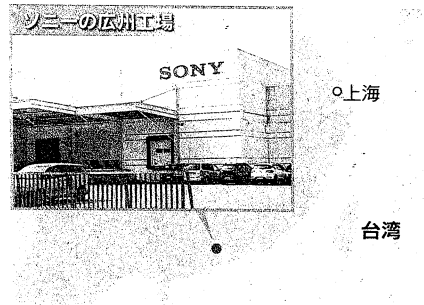


# 中国工場売却 従業員の乱



仕事をすることをやめたソニーの広州工場の従業員たち(17日、広東省広州市)



中国での日本企業を標的にした  
主なデモやストライキ

時期	企業名	工場場所
2010年5月	ホンダ	広東省 仏山市など
12年1月	三洋電機 (当時)	広東省深圳市
12年9月	パナソニック	山東省 青島市など
15年2月	シチズンホールディングス	広東省広州市
16年11月	ソニー	広東省広州市

賃上げを要求した従業員が一斉ストライキ。ホンダの中国全工場がストップ

パナソニックによる子会社化に反発し、補償金を要求し3000人がストライキ

尖閣諸島国有化に抗議した反日デモ隊が暴徒化。建物を放火し、設備を破壊

1000人の一斉解雇に従業員らが猛反発

工場売却に反発した従業員が補償金を求めストライキ、警察と衝突

## 今度はソニーに補償金要求

ソニーの中国広東省広州市の工場で、従業員による大規模なストライキが発生していることが22日までに分かった。同工場の売却を発表したことに対して従業員が一斉に反発し、4千人を抱える工場で生産が中止に追い込まれる事態となった。中国では待遇改善だけでなく、撤退に絡んでも日本の大手企業を狙うストが相次ぐ。中国ビジネスの難しさを改めて浮き彫りにした格好だ。

## ストで生産中止

発端はソニーが7日に発表したリストラ計画だ。計画は広州市にあるカメラ部品の工場を約100億円で中国企業に売却し、同工場から完全に撤退するというものだ。工場は2005年に稼働。足元で4千人もの雇用をもたらしているが、「我々はソニーの社員

中国経済が減速する中で厳しい決断を迫られた。従業員は全て売却先の中国企業に引き継ぐとしており、ソニーに特段の非があるわけではない。ところが、この決定に翌日から従業員が一斉に反発した。

「我々はソニーの社員だ」「何の説明もなく勝手に中国企業に工場を売るな」「デモが嫌なら補償金をよこせ」と従業員らは口々に叫び、工場幹部らに迫った。10日からは工場への入り口を封鎖して製品の出荷を遅らせる強硬策に出た。15日には納期が迫る製品の出荷に困る状況下、警察がようやく事態収拾に乗り出し、デモを鎮圧。負傷者も出て、デモするもの仕事はせず、工

場内の食堂や運動場が思い思いの時を過ごす。それが22日現在まで続いている。周囲は今も万が一に備え、多くの警官隊が見張る異様な状況だ。従業員が強硬手段に出るのには訳がある。狙いは「補償金」だと従業員らは口々に認める。26歳の女性従業員は「ソニーが撤退すると聞いて驚いたけど、リーダーの人から、ストに参加したらソニーは有名な大きな会社なので多額の補償金がもらえる」と聞き、よく分からないけど参加した。そのうえで「お金がもらえるまで生産ラインには戻らないわ」と言い切った。

実際、企業側に全く非がなくても「多額の補償金を積むことで早期収拾を優先してきた日本企業が多い」。中国の労務や撤退問題に詳しいIBJコンサルティング(広州市)の前川晃広氏は進出企業の実態をそう指摘する。従業員に騒ぎ続けら

れるよりも、補償金で解決するならば、それで収拾してしまいたいというのが企業側の考えだ。そのことをよく知る従業員らは、交流サイトSNSを使って過去の事例などの情報を共有し合う。「どの企業が、何かあった時、どれだけの補償金を出したのかなどをよく把握し、それを交渉の材料に使え」と(前川氏)のようだ。

今回のソニーのケースも手続上、企業側に全く非はない。労働契約法第33条は「雇用単位が名称、法定代表者、主たる責任者又は投資家等の事項を変更することは、労働契約の履行に影響しない」と規定。今回は売却で雇用主が変わるだけであるため、ソニーは従業員に経済的な補償は一切行わなくてはならない。本来支払う必要のない補償金という日本企業が

## 撤退の難しさと浮き彫り

何度か苦汁をなめた問題に対し、ソニーがどう臨み、事態を収拾するかが注目される。中国側もこの問題をどう受け止めるのか。「量から質へ」と産業高度化を標榜する以上、海外企業などに公正な事業環境を用意する必要があるが、現実はずいぶん少ない。少なくともこうした「ゴネ得」を狙う行為が繰り返されるなら、海外からの投資が今後一段と冷え込むことになるという認識と覚悟が必要だ。

電子版の「アジア」セクションで、各国・地域別の最新情報を一覧できます。「アジアフラッシュ」の詳細も掲載しています。  
http://www.nikkei.com/asia/ 英文サイト「Nikkei Asian Review」でもアジアのビジネス情報を発信しています。  
http://asia.nikkei.com/

7%安) 品供給が 下が落ち込 り上げは BtoB 基盤の構

平指導部 氏は白酒販 取に黒字転 赤字だ(大谷篤)

広州川中村裕